

# 条件反射制御法 講義 12

## 条件反射制御法を支える 社会内施設と閉鎖施設との連携 重要図

# 条件反射制御法のステージ進行

1. 制御刺激stage **良かった事の書き出し100話**  
毎日, **制御刺激20回**
2. 疑似stage **辛かった事の書き出し100話**  
毎日, **制御刺激5回, 疑似20回**
3. 想像stage **良辛体験の読返 20単語書出**  
毎日, **制御刺激5回, 疑似2回, 想像20回**
4. 維持stage **良辛体験の読返 20単語書出**  
毎日, **制御刺激5回, 疑似2回, 想像2回**  
週に1度、問題行動の描写文を読む

# 条件反射制御法のステージ進行

1. 制御刺激stage  
良かった事の書き出し100話  
毎日、制御刺激20回
2. 疑似stage  
辛かった事の書き出し100話  
毎日、制御刺激5回、疑似20回
3. 想像stage  
良辛体験の読返 20単語書出  
毎日、制御刺激5回、疑似2回、想像20回
4. 維持stage  
良辛体験の読返 20単語書出  
毎日、制御刺激5回、疑似2回、想像2回  
週に1度、問題行動の描写文を読む

# 条件反射制御法に関する連携(1)

## 1. 社会内施設

### 1) 積極的に次を用いる

制御刺激と良かったことの書き出し

### 2) 慎重に次を行う、あるいは行わない

疑似と想像、辛かったことの書き出し等

### 3) 引きついで継続する

維持作業

# 条件反射制御法に関する連携(2)

1. 閉鎖病棟あるいは刑務所・少年院

1)すべてのステージが可能

毎日、、観察し、予告し、指導する

2)社会内施設から引き継いで次を行う

疑似と想像、辛かったことの書き出し等

3)社会内施設への引継ぎ

必ず条件反射制御法を行う施設へ